

## 不正アドレスの条件

■本システムでは、以下の項目に1つでも該当するものを不正アドレスとして認識しています。

- 1) @ がないもの
- 2) アドレスの先頭が @ で始まるもの
- 3) アドレスの最後が @ で終わるもの
- 4) @ より右側にドット (.) が2つ以上連続するもの
- 5) @ より右側に (.) が1つもないもの
- 6) アドレスの最後がドット (.) で終わるもの
- 7) @ の左もしくは右側の文字列が 64 バイトを超えるもの
- 8) アドレスに複数バイトコードを含むもの
- 9) @ の左側に次の文字以外を含むもの

9-1 英数字

9-2 !、#、\$、%、&、' (シングルクォート)、\*、+、-、/、=、?、^、\_、` (バッククォート)、{、|、}、~

9-3 ドット (.)

※ 本システムでは @ の左側でドットが連続するもの、ドットで始まるもの、ドットで終わるものを不正とみなしません。

- 10) @ より右側に英字、数字、マイナス記号 (-)、ドット (.)、アンダースコア ( ) 以外の文字が含まれるもの

■本システムではデータ登録時に以下の内容を自動修正します。

- 1) 以下の変換処理で有効なメールアドレスにできる場合、変換後の値 (有効なメールアドレス) を登録します。

1-1 先頭および末尾の空白を削除します

1-2 全角アルファベットおよび全角数字、全角記号を、対応する半角文字に変換します

1-3 ドメインに含まれるカンマ (,) をドット (.) に変換します

例: `test@example, com` → `test@example.com`

- 2) 上記の処理で変換できない場合、入力値をそのまま採用します。

※ 「データ登録」メニューを使用して登録する場合の対応となります。

フォームやDBオペレーションでは、変換しても正常なアドレスに登録できないものはエラーとなります。

2-1 変換できないマルチバイト文字 (漢字、カタカナ、ひらがな) を含む場合

2-2 ローカルパートまたはドメインに、使用できない記号がある

例: `てすと@example.com` (ローカルパートが変換できないため、ドメイン部分のコンマはそのままとなります。)

`test@example/co.jp` (ドメインにスラッシュ (ハイフン・ドット・アンダースコア以外の記号) を含むため、ドメイン部分の登録はそのままとなります。)